

# 嘉穂小学校建設工事

# 18億7,287万円で契約



嘉穂小学校イメージパース図（夢サイト嘉穂横）

嘉穂小学校建設（校舎・体育館等）にかかわる工事請負契約について、平成24年8月29日に条件付き一般競争入札が行われた結果、18億7287万300円（最低制限価格）で落札したので、9月定例会最終日に市長より

議会に提案され、出席者全員をもって可決しました。  
嘉穂小学校建設工事の総額は、プール整備を含む敷地造成工事、放流水路整備工事などを含めて、24億663万円となりました。  
財源の内訳は、国庫

支出金7億6816万円、合併特例債15億5630万円、一般財源8217万円となりますが、合併特例債は、交付税で戻りが見込まれますので、実質的な市の負担額は、5億4906万円を見込んでいます。

入札の結果  
最低制限価格で4社が応札し、くじ引きの結果、前田建設工業(株)九州支店が落札しました。  
なお、嘉麻市は、入札前に予定価格と最低制限価格を公表しています。

工事の施工計画		24年度		25年度	
業務名	概要等	下期	上期	中期	後期
敷地造成工事	敷地造成工事 プール・調整池整備工事	→	→		
小学校建設工事	小学校建設工事（校舎・体育館）、 太陽光発電設備	→	→	→	
関連排水路整備工事	敷地内排水路付替に伴う上下流排水路整備	→	→		
その他工事等	施工監理委託			→	



山倉敏明副委員長



田中日本明委員長

同委員会では、3月に予算を可決したケープルネットワーク全市拡張事業に関し、インフラ整備の手法やサービスク内容について調査・研究を行います。  
なお、委員長には田中日本明委員が、副委員長には山倉敏明委員が互選されました。

7月18日に臨時議会が開催され、議長を除く全議員で構成する情報基盤整備に関する調査特別委員会を設置しました。

情報基盤整備に関する調査特別委員会を設置しました